

事業量の見込みの補正について（案）

1. 教育・保育

確保方策	新制度における 認定区分	現状※ 平成 25 年度	補正	実施時期				
				平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
幼稚園利用	1号（3～5歳）	485		463	436	421	427	416
	2号（3～5歳、 幼稚園利用希望が強い）	—		79	75	72	73	71
	小計	485		542	511	493	500	487
保育所等 利用	2号（3～5歳）	805	補正前	631	595	574	582	567
			補正後	751	708	683	693	674
	3号（0歳）	86		114	112	109	106	101
	3号（1・2歳）	456		427	447	439	427	399
	小計	1,347	補正前	1,172	1,154	1,122	1,115	1,067
			補正後	1,292	1,267	1,231	1,226	1,174
認定 区分別 (再掲)	1号（3～5歳）	485		463	436	421	427	416
	2号（3～5歳）	805	補正前	710	670	646	655	638
			補正後	830	783	755	766	745
	3号（0～2歳）	542		541	559	548	533	500
	3号（0歳）	86		114	112	109	106	101
	3号（1・2歳）	456		427	447	439	427	399
	2号・3号 (幼稚園希望を除く)	—	補正前	1,172	1,154	1,122	1,115	1,067
			補正後	1,292	1,267	1,231	1,226	1,174
2号・3号計 (0～5歳)	1,347	補正前	1,251	1,229	1,194	1,188	1,138	
		補正後	1,371	1,342	1,303	1,299	1,245	

※ 幼稚園は5月1日現在の在籍児数、保育所等は4月1日の認可保育所、認定こども園（保育所部分）、認証保育所それぞれの入所児童数に入所保留児を加えた数値

事業量の見込みの算出について ※平成31年度を例に

【算出方法】「量の見込み(人)」=「家庭類型別児童数」×「利用意向率」

※合計の数値は、小数点以下も計算している。

1. 教育保育

(3) 2号認定(認定こども園及び保育所)

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =3歳以上

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問16(平日定期的にご利用したい事業)で「1. 幼稚園」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者の割合から、前頁の2号認定(幼稚園利用希望が強い)の割合を控除した割合。

■3歳～就学前家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類型 (割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,110	×	0.089	=	99
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	285
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		×	0.243	=	270
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の 一部)		×	0.064	=	71
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	381
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の 一部)		×	0.004	=	4
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

<ニーズ量の算出・補正前>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	99 ×	0.840	= 83
タイプB フルタイム×フルタイム	285 ×	0.888	= 253
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	270 ×	0.853	= 230
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0 ×	0.000	= 0
合計			= 567

<ニーズ量の算出・補正後>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:平成25年度の 利用率(割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ~タイプF(すべての家庭類 型)	1,110 ×	0.608	= 674
合計			= 674

保育所等利用の小計欄の数値の補正は、2号(3~5歳)の数値が反映するため、自動的に変わったものです。

また、認定区分別(再掲)の2号(3~5歳)と2号・3号(幼稚園希望者を除く)の数値も、同様に2号(3~5歳)の数値が反映するため変わったものです。

2. 地域子ども・子育て支援事業

(2-1) 放課後児童健全育成事業:低中学年

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =5歳児の利用意向 6歳～9歳の推計児童数

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問26(放課後の時間を過ごさせたい場所)で「6. 学童クラブ」を選択した割合

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類型 (割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	×	0.089	= 124
タイプB フルタイム×フルタイム	×	0.257	= 357
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	1,389 ×	0.243	= 337
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	×	0.000	= 0

<ニーズ量の算出・補正前>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	124 ×	0.800	= 99
タイプB フルタイム×フルタイム	357 ×	0.815	= 291
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	337 ×	0.650	= 219
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0 ×	0.000	= 0

合計 = 610

<ニーズ量の算出・補正後>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	124 ×	0.500	= 62
タイプB フルタイム×フルタイム	357 ×	0.630	= 225
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	337 ×	0.550	= 186
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0 ×	0.000	= 0

合計 = 472

(2-2)放課後児童健全育成事業:高学年

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =5歳児の利用意向 10歳~11歳の推計児童数

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問26(放課後の時間を過ごさせたい場所)で「6. 学童クラブ」を選択した割合

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類型 (割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	771 ×	0.089	= 69
タイプB フルタイム×フルタイム	771 ×	0.257	= 198
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	771 ×	0.243	= 187
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	771 ×	0.000	= 0

<ニーズ量の算出・補正前>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	69 ×	0.000	= 0
タイプB フルタイム×フルタイム	198 ×	0.333	= 66
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	187 ×	0.250	= 47
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0 ×	0.000	= 0

合計 = 113

<ニーズ量の算出・補正後>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	69 ×	0.000	= 0
タイプB フルタイム×フルタイム	198 ×	0.222	= 44
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	187 ×	0.150	= 28
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0 ×	0.000	= 0

合計 = 72

(4) 地域子育て支援拠点事業

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =0歳児～2歳児

③利用意向(利用意向率×利用意向回数)

・利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問17(地域子育て支援拠点事業の利用状況)で「1. 地域子育て支援拠点事業」(を利用している)と回答した者と、問18(地域子育て支援事業の利用意向)で、「1. 利用していないが、今後利用したい」と「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した者の割合

・利用意向回数=上記①②の対象者について

アンケートの問17(利用状況)で「1. 地域子育て支援拠点事業」(を利用している)と回答した者と、問18(利用意向)で、「1. 利用していないが、今後利用したい」と「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した者の月当たり平均利用回数

■0歳～2歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類型 (割合)		c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,164	×	0.073	=	85
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.274	=	319
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		×	0.201	=	234
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.062	=	72
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.383	=	446
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		×	0.004	=	4
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.000	=	0
タイプF 無業×無業		×	0.004	=	4

<ニーズ量の算出・補正前>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向	e:量の見込み (人回)
タイプA ひとり親	85	1.350	115
タイプB フルタイム×フルタイム	319	2.119	675
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	234	1.255	293
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	72	2.344	169
タイプD 専業主婦(夫)	446	4.313	1,924
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)	4	0.000	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	0	0.000	0
タイプF 無業×無業	4	4.000	17
合計			3,193

<ニーズ量の算出・補正後>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向	e:量の見込み (人回)
タイプA ひとり親	85	1.000	85
タイプB フルタイム×フルタイム	319	1.190	379
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	234	0.583	136
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	72	2.344	169
タイプD 専業主婦(夫)	446	4.275	1,907
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)	4	0.000	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	0	0.000	0
タイプF 無業×無業	4	4.000	17
合計			2,694

(5) 一時預かり事業

(5-3) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)以外

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =0歳児~5歳児

③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率=上記①②の対象者について

アンケートの問24(不定期事業の利用意向)で「1. 利用したい」を選択した者の割合

・利用意向日数=上記(1)(2)の対象者について

アンケートの問24(不定期事業の利用意向)で「1. 利用したい」に回答のあったものの「平均日数」

■0歳～5歳以下家庭のみ
 <家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類型 (割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	2,274	×	0.081	=	185
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.265	=	603
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		×	0.222	=	505
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.063	=	144
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.363	=	825
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		×	0.002	=	4
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.002	=	4
タイプF 無業×無業		×	0.002	=	4

<ニーズ量の算出・補正前>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向		11 幼稚園にお ける在園児を対 象とした一時預か りのニーズ量 (人日)
タイプA ひとり親	185	×	2.667	—	
タイプB フルタイム×フルタイム	603	×	4.820	—	
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	505	×	11.043	—	
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	144	×	12.342	—	969
タイプD 専業主婦(夫)	825	×	11.420	—	7,163
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)	4	×	0	—	
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	4	×	0	—	0
タイプF 無業×無業	4	×	0	—	0

家庭類型区分	問23「5. ベビーシッ ター」「6. その他」の 利用(人日)	=	e:量の見込み (日)
タイプA	5	=	488
タイプB	1	=	2,907
タイプC	5	=	5,570
タイプC'	30	=	774
タイプD	12	=	2,248
タイプE	0	=	0
タイプE'	0	=	0
タイプF	0	=	0

合計 = **11,987**

<ニーズ量の算出・補正後>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向	11 幼稚園にお ける在園児を対 象とした一時預か りのニーズ量 (人日)
タイプA ひとり親	185	× 0.810	—
タイプB フルタイム×フルタイム	603	× 1.798	—
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	505	× 5.858	—
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の一 部)	144	× 12.342	— 969
タイプD 専業主婦(夫)	825	× 11.420	— 7,163
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)	4	× 0	—
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の一 部)	4	× 0	— 0
タイプF 無業×無業	4	× 0	— 0

家庭類型区分	問23「5. ベビーシッ ター」「6. その他」の	e:量の見込み (日)
— タイプA	5	= 145
— タイプB	1	= 1,084
— タイプC	5	= 2,953
— タイプC'	30	= 774
— タイプD	12	= 1,927
— タイプE	0	= 0
— タイプE'	0	= 0
— タイプF	0	= 0

合計 = **6,883**

事業量の見込みの補正について ※平成31年度を例に

(7) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)

- ①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)
- ②対象年齢 =5歳児の利用意向 10歳~11歳の推計児童数
- ③利用意向(利用意向率×利用意向日数)
 - ・利用意向率=上記①②の対象者について
アンケートの問26、問27(放課後の時間を過ごさせたい場所))で「7. ファミリー・サポート・センター」を選択した割合
 - ・利用意向日数=上記①②の対象者について
アンケートの問26、問27で「7. ファミリー・サポート・センター」と回答のあったものの平均日数

<家庭類型別児童数の算出>

■低学年

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類型 (割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,389	×	0.089	=	124
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	357
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)		×	0.243	=	337
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		×	0.064	=	89
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	476
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		×	0.004	=	5
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

■高学年

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類型 (割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	771	×	0.089	=	69
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	198
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)		×	0.243	=	187
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		×	0.064	=	50
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	264
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		×	0.004	=	3
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

<ニーズ量の算出・補正前>

■低学年の「量の見込み」はアンケートの回答が得られず算出できなかった。

■高学年

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向率 (割合)	=	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	69	×	0.0	=	0
タイプB フルタイム×フルタイム	198	×	0.0	=	7
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	187	×	0.2	=	37
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	50	×	0.0	=	0
タイプD 専業主婦(夫)	264	×	0.1	=	17
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)	0	×	0.0	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限 時間未満+下限時間~120時間の 一部)	3	×	0.0	=	0
タイプF 無業×無業	0	×	0.0	=	0

合計 = **62**

<ニーズ量の算出・補正後>

■低学年、高学年合算して算出

家庭類型区分	平成31年の 推計人口(人)		d:平成25年度 利用件数/人 口	=	e:量の見込み (人)
タイプA ~タイプF(すべての家庭類 型)	2,160	×	0.12	=	259

合計 = **259**